

日本学生支援機構大学院貸与奨学金

2025 年度特に優れた業績による返還免除候補者 申請案内

1 制度の概要

- ・ 大学院において日本学生支援機構（以下、「JASSO」という。）第一種奨学金の貸与を受けた学生で、在学中に特に優れた業績を挙げた者を対象に、貸与終了時に奨学金の全額又は一部返還が免除される制度です。
- ・ 学問分野での顕著な成果や発明・発見のほか、ボランティア活動、その他の社会貢献活動の実績等も含めて評価します。
- JASSO ホームページ 特に優れた業績による返還免除制度について
<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/saiyochu/gyosekimenjo/index.html>
- 業績の種類と評価基準
<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/saiyochu/gyosekimenjo/index.html>

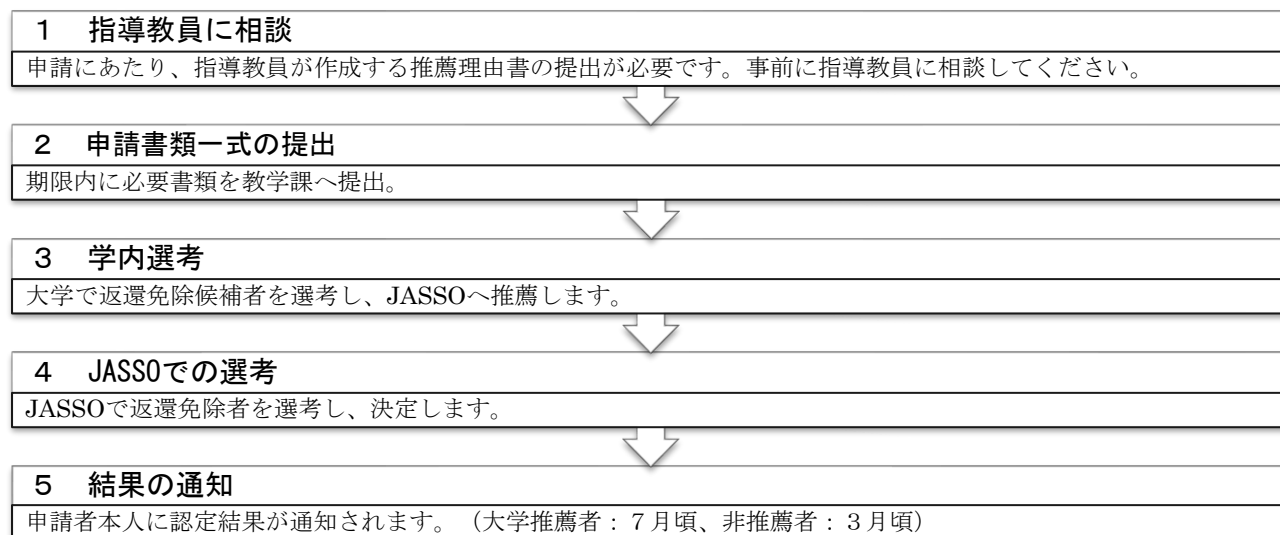
2 本年度の推薦枠（予定）

【修士課程・博士課程前期】総合学術研究科	募集あり（4 枠）
【博士課程後期】総合学術研究科	募集あり（1 枠）
【専門職学位課程】経営管理研究科	募集なし（今年度は本制度の推薦枠はありません）

3 対象者

大学院第一種奨学生（授業料後払い制度含む。）であって 2025 年度に貸与が終了する者のうち、当該奨学金の貸与期間中に特に優れた業績を挙げたと認められる者
 ※なお、本学大学院は、教員になった者に対する返還免除制度は対象外です。

4 申請の流れ



5 申請期間

令和8年1月26日（月）～1月30日（金）17時厳守

6 提出書類

提出書類は、印刷物とデータの両方の提出が必要です。

様式があるものは、大学ホームページから様式をダウンロードし、作成してください。

書類名	様式	窓口 提出	データ 提出	使用可能 拡張子	ファイル命名ルール
(1) 2025年度業績優秀者 返還免除申請書	様式1-A	○	○	xlsx	「氏名」+「申請書」 例：県大太郎申請書.xlsx
(2) 業績を証明する書類	—	○	○	pdf, docx, xlsx, pptx, jpg, png	「氏名」+「資料」+ 「(申請書に記載の資料番 号)」 例：県大太郎資料1-1.pdf 県大太郎資料6.jpeg
(3) 指導教員等の推薦理由	様式2	○	不要	—	—
(4) 修了後の連絡先	様式3	○	不要	—	—
(5) 提出書類チェック リスト	様式4	○	不要	—	—

7 作成時の注意事項

(1) 業績優秀者返還免除申請書(様式1)

- ・ 「別紙1 申請書記入例」を確認の上、作成してください。
- ・ 印刷はA4両面印刷としてください。

(2) 業績を証明する書類

- ・ 業績は現課程のうち、奨学金の貸与期間中に挙げた業績（原則、提出期限までのもの）を選考対象とします。
 - ・ 修士（博士前期）課程の学生：修士（博士前期）課程の業績のみ
 - ・ 博士（博士後期）課程の学生：博士（博士後期）課程の業績のみ
- ・ 証明する書類の右肩に資料番号（【業績項番】－【枝番】）を記入してください。（複数枚の場合は一枚目だけ記入）
- ・ 証明する書類が複数枚の場合はクリップ等で資料毎にまとめてください。※ホッチキス不可
- ・ 共同発表、共著の場合は資料の自分の氏名にラインマーカー等を引いてください。

【業績を証明する書類の必要項目】

必要項目の内容が含まれるように書類を準備してください。

業績の種類	細目	必要項目 (○の項目は必須項目)	書類の例
1. 学位論文その他研究論文	学位論文	○申請者の姓名(姓のみは不可)	・学位論文の表紙及び冒頭(書き出し)のページ
		○論文タイトル	
		○論文内容の概要(下記のいずれかを含む) ・本文の書き出しの部分 ・要約・獲得した競争的資金の名称	
	研究論文	○申請者の姓名(姓のみは不可)	・論文の最初のページ及び学術雑誌の表紙・目次
		○論文タイトル	
		○発表年(月日はなくても可)	
		○論文内容の概要(下記のいずれかを含む) ・本文の書き出しの部分 ・要約	
		【査読付きの場合のみ必要】 ○学術雑誌等名 ○学術雑誌等発行年(月日は無くても可)	
	学会での発表	○申請者の姓名(姓のみは不可)	・学会のプログラムの表紙とタイムテーブルおよび表彰状
		○題目	
		○会議名	
		○発表年(月日はなくても可)	
		【表彰・受賞がある場合のみ必要】 ○表彰・受賞等(下記のいずれかを含む) ・賞の名称(優秀賞等) ・順位 ・その他優秀であった旨	
	申請日以降に予定の雑誌掲載、学会発表が決定している場合は、 受領証明書やエントリー通知(団体発行)を提出してください。		
	日本学術振興会特別研究員に採用、又は、民間財団等が公募している競争的資金を獲得	○申請者の姓名(姓のみは不可)	・特別研究員審査結果通知書
		○年度(月日は無くても可)	
		○下記のいずれか ・日本学術振興会特別研究員採用の旨 ・獲得した競争的資金の名称	

業績の種類	必要項目 (○の項目は必須項目)	資料の例
2. 大学院設置基準 16 条第 1 項に定める特定の課題 についての研究の成果	※本学では該当なし	—
3. 大学院設置基準第 16 条の 2 に定める試験及び審査 の結果	※本学では該当なし	—
4. 著書、データベース その他の著作物 (第一号、及び第二号に掲 げるものを除く)	○申請者の姓名(姓のみは不可) ○著書、データベース等のタイトル ○下記のいずれか ・申請者が執筆、作成した文章・データの一 部 ・申請者が執筆、作成した文章・データの 要約 ○発行年(月日は無くても可)	・著書の表紙と奥付及び申請者が執 筆した本文のページ ・データ集及びデータ集が掲載され ているサイトの画面
5. (専攻分野に関連した) 発明	○申請者の姓名(姓のみは不可) ○特許等の出願日あるいは認定日 ○特許等の出願番号あるいは登録番号	・出願中の場合、特許願 ・登録済の場合、特許証
6. (専攻分野に関連した) 授業科目の成績	○申請者の姓名 ○成績の詳細 ○年度	・成績証明書 → <u>大学事務局で準備するため、提出 は不要です。</u>
7. (専攻分野に関連した) 研究又は教育に係る 補助業務の実績	○申請者の姓名(姓のみは不可) ○研究プロジェクト名あるいは授業名 (専攻分野との関連が確認できる程度) ○年度(月日は無くても可)	①TA、RA、学修支援アドバイザー …実績報告書又は報告書のコピー (教学課から入手してください。) ②科学研究費補助金等の研究協力者 …報酬報告書のコピー (総務課から 入手してください。) ③学術交流会等での補助業務の実績 …業務内容が確認できる書類 ※期間は提出期限までのものを対象 とします。

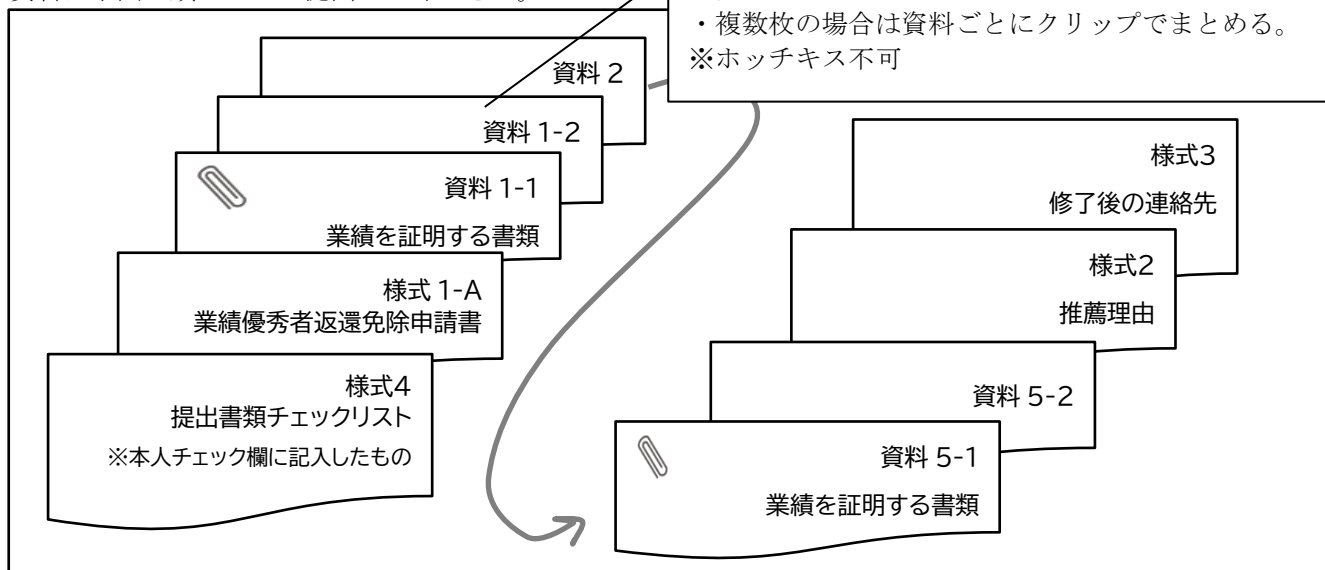
業績の種類	必要項目 (○の項目は必須項目)	資料の例
8.(専攻分野に関連した)音楽、演劇、美術 その他芸術の発表会 における成績	※本学では該当なし	—
9.(専攻分野に関連した)スポーツの競技 会における成績	※本学では該当なし	—
10.(専攻分野に関連した) ボランティア活動そ 他の社会貢献活動 の実績(公益の増進に 寄与した研究業績)	○申請者の姓名(姓のみは不可) ○イベント等の名称(専攻分野との関連が 確認できる程度) ○年度(月日は無くても可) ※継続的に長期(1年以上)に渡る活動に 限る。	・イベントのプログラム及び参加 を依頼されたことが分かるメール の文面 ・参加した活動の名称が記載され た参加者名簿。

(3) 指導教員等の推薦理由(様式2)

- ・ 上欄の奨学生番号、学籍番号、氏名、研究科名・専攻名は申請者が記入してください。
- ・ 指導教員に作成を依頼してください。「指導教員名」の箇所は教員本人が自署で記入が必要です。

8 提出書類のまとめ方

資料は下図の順に並べて提出してください。



9 その他

- ・ 教学課から追加で書類の提出を求めたり、申請内容について確認をすることがありますので、電話やメール等には速やかに対応してください。
- ・ 提出した書類は返却しません。
- ・ 申請をする方は、審査結果が分かるまで、繰上返還をしないようにしてください。
- ・ 返還免除内定者（前年度までに返還免除の内定を受けている者）についても、第一種奨学金の貸与終了年度に、改めて返還免除の申請を行う必要があります。

10 提出先・問い合わせ先

所属キャンパス教学課へ提出してください。

データ提出が必要な書類は所属キャンパスのメールアドレスに提出してください。データの容量が大きい場合は、Onedrive 等でリンクを共有してください。

キャンパス	専攻等	担当部署	TEL	メールアドレス
広島	人間文化学専攻、 情報マネジメント専攻 経営管理研究科	本部教学課学 生支援係	082-251- 9720	s-service@pu-hiroshima.ac.jp
庄原	生命システム科学専攻	教学課	0824-74- 1701	skyougaku@pu-hiroshima.ac.jp
三原	保健福祉学専攻	教学課	0848-60- 1126	kyogaku@pu-hiroshima.ac.jp